



## 平成 30 年度第 2 回公開講座

### 第 14 回鹿児島純心女子大学大学院修了後研修

スクール（キャンパス）・トラウマとその支援～「想像」し、「創造」すること～

## ご案内

学校・大学は、事件・事故・災害に見舞われたとき、「正確な状況把握（想像）と即時対応（創造）」が求められます。児童生徒、学生、教職員、保護者への支援と同時に、関係機関や地域との連携・協働がもめられます。今回は、援助専門職を対象に、「災害が起きる前の知恵」として、心の支援に求められることについて研修します。苦渋する人間の心を深く洞察し、適切に、役に立つ支援につなげられるよう、みなさまと一緒に学んでいきたいと思えます。

「スクール（キャンパス）・トラウマとその支援」というテーマで、午前中は、人的災害（不祥事など）を中心にした講演会を開催し、午後は、自然災害（鹿児島 8.6 水害、鹿児島県北西部地震、出水市土石流災害、東日本大震災、熊本地震）を中心に緊急支援例について紹介いたします。

臨床心理士有資格者の場合、教育・研修ポイント（「臨床心理士教育・研修規定別項」第 2 条（4）に該当する研修として、事例発表者 4 ポイント、受講者 2 ポイント）となるよう申請予定です。

大学院心理臨床相談センター センター長 餅原尚子

講演（10：00～11：30）：スクール（キャンパス）・トラウマとその支援

鹿児島大学名誉教授・鹿児島純心女子大学名誉教授

久留一郎先生

講師プロフィール：1990 年に、ロンドン大学精神医学研究所（客員教授）を経て、わが国に心理学の分野で初めて PTSD（外傷後ストレス障害）を学術的に提言されました。以降、鹿児島 8.6 水害、阪神淡路大震災をはじめ、わが国の様々な事件・事故・災害後の被災者の支援に携わってこられました。

日時：平成 31 年 2 月 16 日（土）10：00～16：30（受付 9：30～サンタマリア館 2 階会議室入口）  
場所：鹿児島純心女子大学大学院 サンタマリア館 2 階 会議室  
〒895-0011 薩摩川内市天辰町 2365 番地 Tel. 0996-23-5311（代表）  
対象：教師や養護教諭、保育士、保健師、臨床心理士等の心理援助専門職の方、心理学専攻等の大学院生（守秘義務を遵守できる方）、本学大学院修了生  
受講料：終日 1,000 円  
プログラム：午前の部（1.5 時間） 10：00～11：30 講演会  
午後の部（3.5 時間） 13：00～16：30 緊急支援の例を紹介します。  
\*鹿児島 8.6 水害、鹿児島県北西部地震、出水市土石流災害、東日本大震災、熊本地震の例  
【参加申し込み方法】申し込み用紙に必要事項を記入の上、FAX あるいはメールにてお申込みください。  
・申し込みの締め切りは、平成 31 年 2 月 12 日（月）です。

※お申し込み／お問い合わせ先：0996-23-5385（心理臨床相談センター直通 FAX 番号）

cpcenter@jundai.k-junshin.ac.jp（心理臨床相談センターアドレス）  
大学院ホームページ（<http://www.k-junshin.ac.jp/graduate/index.html>）  
電話番号・FAX. 0996-23-5385（餅原・成願宛 FAX）

## プログラム（平成31年2月16日 土曜日）

受付 9:30~10:00	サンタマリア館 2階フロアー	
開会の挨拶 10:00~10:10		センター長より
10:10~11:30 講演  スクール（キャンパス）・トラウマ とその支援	サンタマリア館 2階 会議室	鹿児島大学名誉教授 鹿児島純心女子大学名誉教授  久留一郎先生
昼食（近隣のコンビニをご利用ください） 11:30~13:00		
13:00~16:30 話題提供 緊急支援について 鹿児島8.6水害、鹿児島県北西部地震、出水市 土石流災害、東日本大震災、熊本地震の例	サンタマリア館 2階 会議室	話題提供：本学大学院教授 臨床心理士 餅原 尚子
閉会	サンタマリア館 2階 会議室	

\* 終了後、ご希望の方へは、心理臨床相談センターのご案内（見学）をいたします。

